

3. 北関東（地域別調査機関：（株）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	コンビニ（経営者）	・レジでの店員と客とのやり取りの中でみる客の笑顔や、かごの中に入っている商品の購入状況、プラス1品買いを見ているとまだまだ好調を維持していける。
		旅行代理店（支店長）	・新型インフルエンザの影響は今月及び来月までがピークで、今の報道にあるとおり、かなり終えんしてきているので、2、3か月後は影響がない。また、2、3か月後は国内や海外の個人旅行のピークであるので、その点を勘案しても今月より良くなる。
	やや良くなる	商店街（代表者）	・市民への定額給付金の給付が始まる。商店街のイベントと相まってくれると良くなる。
		一般小売店〔乳業〕（経営者）	・地域の製造業において在庫調整が済み、生産調整は底を打ったとの話が聞こえる。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	・エコポイント制度に期待している。
		スーパー（店長）	・このまま来客数が伸びていけば、低い利益で販売しても元は取れる。
		衣料品専門店（店長）	・物価高騰も大分落ち着いて来たので、先行きはやや良くなる。
		衣料品専門店（統括）	・5月初めに中心商店街の企画として、定額給付金の給付に合わせて、2割のプレミアを付けたプレミアム付き商品券を販売した。12,000円券を1,000組、販売を始めて約30分で販売終了し、大変好評である。それがまた商店街で利用されるので、少し上向きになる。
		家電量販店（経営者）	・エコポイントによる消費の刺激策に期待している。
		家電量販店（店長）	・地上デジタル関連商品、エコポイント施策の商品などがけん引してくれれば、売り手側も買い手側も若干は盛り上がる。
		一般レストラン（経営者）	・全部が全部だめという印象から、動き出している部門や企業が出て来ているという印象に変わってきている。
		観光型ホテル（営業担当）	・新型インフルエンザの先行きが気になるが、高速道路料金引下げによるマイカー客の増加に期待している。更なる営業努力も欠かせない。
		都市型ホテル（経営者）	・予約状況は徐々に回復傾向であるので、期待している。
		タクシー運転手	・4月ごろが景気の底ではないかと感じる。今後の景気回復に期待したい。
設計事務所（所長）	・多少なりとも投資意欲を持つ企業が出てきている。まだ少数であり、上向きとは思えない。		
変わらない	商店街（代表者）	・今の景気は、このまま続きそうである。プレミアム付き商品券を発行しても大型店へ向かってしまえば、一般の小売店の売上増加にはつながらない。	
	百貨店（営業担当）	・安価な品物の充実と、下取り等の企画を十分に提案することによって、なんとか現状維持していきたい。	
	百貨店（営業担当）	・客の様子も、求人倍率も一向に上がっていない。	
	百貨店（販売促進担当）	・相変わらず、高額品の売行きは悪く、衣料品低迷も続いている。新型インフルエンザの騒ぎは少し収まると思われるが、客に購買意欲が見えず、売上が増加する見込みはあまりない。	
	百貨店（販売促進担当）	・過去3か月間の売上、来客数の状況をみると下げ止まった感はある。今後、お中元やクリアランスセールといった時期に入るが、各企業のボーナス減が想定され、売上増は期待できない。	
	コンビニ（店長）	・売上自体は大きく変わらず、キャンペーンがあれば、今までどおりに集客があるが、なければあまり変わらない。	
	コンビニ（店長）	・今までに経験したことの無いような暇な月である。特に連休、週末はひどい。高速道路料金引下げが影響したとしか考えられない。また、元に戻るのには、まず不可能である。	
	衣料品専門店（販売担当）	・客単価は下がっているが、来客数が増えたわけではなく、売上そのものも落ちている。定額給付金の給付が始まったが、一過性のものであるため、その後もつながるかどうかは相当疑問である。	
	家電量販店（営業担当）	・エコポイントの対象の商品は単価が高いため、購入は難しい。	

乗用車販売店（営業担当）	・減税対策や補助金制度の認知度が高くなっており、低年式の車に乗っている客の来店が増加している。	
乗用車販売店（販売担当）	・定額給付金の給付で多少は中古車の伸びがあるのかと思ったが、車の販売には全く関係なかったようである。今のところどんなにチラシをまいても、展示会の案内を出しても、とにかく来客が少なく、その上、販売台数が極端に落ちている。何か良くなる要素がないかと展示会の準備をしたり、客の誘致をしている。このままでは今年も良くない状況が続く。	
乗用車販売店（営業担当）	・優遇税制や新車購入助成金の効果がもう少し出ると思ったが、まだまだ低価格の中古車中心の商談が多い。景気は良くならない。	
一般レストラン（経営者）	・ここに来て客足は多少落ちており、この先宴会等も少ない時期に入るので、予約に多少の不安がある。	
一般レストラン（経営者）	・いろいろな業種の客の話を聞いていても、今が一番景気の底のようである。これ以上悪くなるということも、良くなるということもなく、このまま変わらない。	
観光型ホテル（スタッフ）	・経済状況の低迷が底打ち傾向にある。	
都市型ホテル（支配人）	・経済動向で底を打ったということで、今後、若干上向きになると予想している。夏に向かってビアガーデン及び暑気払いプラン等の販売が集中するので、大変期待している。	
旅行代理店（従業員）	・このまま新型インフルエンザが収束しない限りは、旅行に行く客の増加は望めない。	
旅行代理店（副支店長）	・政府の経済対策も一時的なもので長いスパンでは考えにくい。また、新型インフルエンザ等の風評被害が懸念され、今後全国的、世界的に広まれば旅行はできなくなる。特に大型団体、修学旅行のキャンセルが影響を与える可能性が非常に高い。	
通信会社（経営者）	・地方の自動車産業、電機産業等の下請企業は全く回復の兆しは無いように思える。相変わらず買い控えが続き、景気が良いのは安売りビジネスだけである。これを景気が回復しつつあると見るのは無理がある。	
通信会社（営業担当）	・エコポイント制度、定額給付金の給付については一定の景気刺激にはなるが、本当の意味での消費回復へのきっかけにはならない。	
ゴルフ練習場（経営者）	・地元では東京資本の大手工場が閉鎖となり、ますます人が余る傾向である。	
ゴルフ場（従業員）	・来場予約が昨年と同じである。	
競輪場（職員）	・全国の同種の競技場の販売額もほとんど向上が見られない。	
その他レジャー施設 [アミューズメント] (職員)	・3か月ほど前から比べれば、今現在は結構持ち直してきている。また、このところ500円玉が非常に多いと思うが、1コインで遊べる、楽しめる、という客が増えているようである。相変わらず状況は厳しいと思うが、来客数自体はひところよりも持ち直してきているので、そのあたりの兼ね合いの判断である。	
設計事務所（所長）	・悪いまま変わらない。良くなるという状況が見えていない。	
設計事務所（所長）	・5月とあまり変化は無いと思うので、契約、受注の無かった客に対し、電話連絡やダイレクトメールなどを利用し、6月、7月に向けて少しでも受注につながるように努めたい。	
住宅販売会社（従業員）	・居住用建物の受注は今後も底堅く推移すると見込まれるが、産業用建物の受注は全く好転の兆しが見られない。	
やや悪くなる	商店街（代表者）	・周辺の工業関係の企業ではゴールデンウィーク後多少休日が減ってきたように感じるが、この地域の有効求人倍率は過去最低、完全失業率は過去最高である。街中の大型店が閉店し歩行者も減少しており、商店街の地域有名店が閉店とのうわさも飛び交っており、不安感が漂っている。
	一般小売店 [家電] (経営者)	・消費者はより安い価格のみを求めており、小売店は価格では消費者の購入意欲を引き出すのは厳しい。きめ細かなサービス、人間関係を売り物にしても量販店の安価には抵抗できず、商売自体が厳しい状況で悪循環が続く以上、景気の回復は難しい。

一般小売店〔青果〕 (店長)	・地元の大企業が上向いてくれば、町の様子も少しずつ変わってくると思うが、現在のところそうした気配も無く、帰休がかなり増えており、飲み屋などにも影響のある金曜から日曜の連休が多くなっているため、しばらくは期待できない。
百貨店(総務担当)	・食料品、衣料品、寝具関係の単価の低下、正規商品が減少し、超目玉の販売が目立つ。また、数量が以前と比べて減っており、以前より店全体、客の活気が無い。
スーパー(総務担当)	・今後ボーナスも大幅にカットされ、家計負担は大きくなる。必要な物しか購入せず、子供向け商品、衣類、がん具も下降する。
スーパー(統括)	・夏の賞与の支給率低下やカットが現実に実施されることで、生活防衛意識がさらに高まり、消費意欲の減退は避けられない。一方で健康に関する商品は、現状でも微増ではあるが伸びており、安定的な消費が期待できる。
コンビニ(経営者)	・タスポ効果が7月から一回りするもので、それからたばこを含めて売上が落ちるのではないかと心配している。
コンビニ(経営者)	・周辺の工業団地では、派遣切りで多数の方が会社を解雇されている。そのため、朝の買物に来る客が少ない。
乗用車販売店(管理担当)	・低所得層が増え、将来の環境が見えない。国内産業は輸出産業が中心だが、その中心的産業が上向きにならないと厳しい。また、派遣社員雇用の問題を解決しないと更に悪化する。
高級レストラン(店長)	・中心商店街の衰退に加えて、世界的な不況が追い討ちをかけており、大型商業施設の撤退や個人商店の相次ぐ閉店など、周辺の経営環境の悪化が激しい。
都市型ホテル(スタッフ)	・相変わらず景気は決して良くない。当地域の輸出業界の製造業は売上も落ちており、今後、しばらくの間はやや悪くなる。
ゴルフ場(業務担当)	・5月までは来客数は前年比20%ぐらい上回っているが、6月以降は極端に来客者の取り込みが減っている。特に、平日は価格には敏感で、引き合いが少なくなっている。7月の状況についても同様であり、土曜、日曜のコンペの取り込みが鈍ってきている。平日のシニア層、レディース層の囲い込みに価格の面で苦労しており、前年比を維持するのは困難である。
その他サービス〔立体駐車場〕(従業員)	・来客数に関しては、商業施設を併設しているため、新型インフルエンザの影響でマスクを着用しての来場となっているが、車でも同様であり、来客数は減少する。単価に関しても依然低調気味での推移となる。
住宅販売会社(経営者)	・地元の基幹産業の自動車関連があまり活気がなく、地域性より首都圏の勤務の顧客のみになってしまっている。所得の格差により、取引金額がいくらか小さくなってしまっている。あまり良くなる要因が見付からない。
悪くなる	<p>一般小売店〔衣料〕(経営者) ・車社会の世の中で、景気も悪くなっており、商店会を中心に努力し、プレミアム付き商品券などを出しているが、それらもうまくいく気配がなく、悪い。</p> <p>一般小売店〔酒類〕(経営者) ・地元の一番の有力企業がリストラで人数をかなり減らしたので、飲食店とその他のところで大分影響が出ており当店も悪くなっている。</p> <p>スナック(経営者) ・安くても無駄な物は買わないという消費行動がすっかり浸透しているようである。高いものは全然売れない。</p> <p>スナック(経営者) ・零細企業はもちろん、公務員のボーナスカットで小遣いが減り、金の回りが悪くなる。本当に良くなるというような条件は1つも無い。</p> <p>都市型ホテル(スタッフ) ・宿泊特化型ホテルが5店舗進出する。新しいホテルはハード面では極めて高級感があり、さらに単価も安いので、市内の既存のホテルも単価を下げなければならない。将来、ホテル同士のつづし合いになる可能性がある。</p> <p>旅行代理店(従業員)</p>
タクシー運転手	・団体旅行の受注量が昨年より大幅に減少しそうである。
タクシー(経営者)	・隣の地区では3社中1社が料金を値上げしなかったことから、残りの2社も今月から料金の値下げをすることになり、値下げ競争になっている。
美容室(経営者)	・現在の状況ではこの先も悪い。 ・地方都市でも新規オープンする大手チェーン店の美容室が多く、客の奪い合いとなっている。地方都市と小都市、東京との格差は広がる一方で地元で消費するより、東京へ行って消費する客も多くなっている。

		住宅販売会社（経営者）	・このままもっと悪くなるのではないかと。周りがすっかり沈滞気味になっているので、客自身が不動産に全く関心を持たなくなってきた。
企業 動向 関連	良くなる やや良くなる	プラスチック製品製造業（経営者）	・受注量から見ると、1～3月が底で、それ以降少しずつ上がっていく。
		一般機械器具製造業（経営者）	・急激な回復は見込めないが、自動車の試作関連の仕事が夏場に向け上昇傾向にある。また、問い合わせの件数も少しずつではあるが増加してきている。
		一般機械器具製造業（経営者）	・ハイブリッド車の部品が増加しており、全体を5%ほど押し上げている。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	・今後2、3か月の内に受注量等増える取引先が増えているので、大変良くなるはならないがやや良くなる。
	変わらない	食料品製造業（営業統括）	・円高の影響による輸入ワインの攻勢のほかに、高速道路料金引下げの効果も期待していたほどに見られず、定額給付金の給付の恩恵も見られていない。
			・周りでは特に変化はない。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	・とにかく注文が急に来たり取消になったりして、安定していない。先のことが本当にわからないので、不安で一杯である。
		金属製品製造業（経営者）	・若干動き出したところもあるようだが、まだ期待は出来ない。見通しも全く立っていない。
		電気機械器具製造業（経営者）	・まだ全体的に仕事が動く感じはかなり少ない。過去7年間で最低の売上となったことから、これが2～3か月続けば会社がつぶれそうなくらい非常に良くない。
		電気機械器具製造業（経営者）	・商品の販売のてこ入れとして、メイン機種フルモデルチェンジの開発を前倒ししているが、まだ数か月掛かりそうであり、その進捗状況による。
輸送業（営業担当）		・取引先の多くが、プライベートブランド商品の取扱が多くなっているが、全体的には前年より落ち込みそうである。特に、自動車関連、輸送関連は落ち込みが厳しく、ダンボール等のパッケージも2割ほど落ち込んでいる。しかし、夏場向け化粧品等の需要も増えてくるので、多少は期待している。	
新聞販売店〔広告〕（総務担当）		・各種経済対策による効果は認められるところであるが、善光寺御開帳が終了する来月からの人出の減少、街の盛り上がりの低下が心配される。	
やや悪くなる	食料品製造業（製造担当）	・今のままでは、前年と同じくらいの数量を確保できると思われるが、原油市場がまた上がり始めてきているので、また利益が取れなくなりそうである。	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・わずかながら特注品の受注はあるものの、見込みがまったく付かない状態である。教室関係の動きもある程度基本的な技術を修得した方々は離れていく傾向にあり、最近の情勢も手伝って低迷している。Web販売も減少気味である。
	一般機械器具製造業（経理担当）	・親企業は円高を回避するために海外生産に切り替えており、国内の生産量も大幅に削減している。	
	電気機械器具製造業（営業担当）	・設備投資がほとんどないなか、受注量の減少が続き、来月から当社も週休3日になる。	
	通信業（営業担当）	・抜本的な景気回復策が打ち出されず、明るい見通しが見えない。	
	金融業（総務担当）	・備品購入予算をなるべく使わないようにとも言われており、今後も購入単価の低い状態はしばらく続く。また、緊急に新型インフルエンザ対策もしなくてはならないため、この関連の支出だけはある程度増えるのはやむを得ない。	
	社会保険労務士	・事業所は一通り打つ手は打った感じがあるが、最近は個人経営の飲食店などの助成金の相談が出てきている。	
	司法書士	・将来に向かっての仕事の見通しが立たないので、やはりやや悪くなる。	
悪くなる	化学工業（経営者）	・夏に向かって、景気の回復がまるで見えてこない。受注がまるで無い状況なので、極端に良くして在庫を減らすか検討中である。	
		その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・在庫調整、新規雇用のストップなどでやりくりをしているが全体的に落ち込みが進み、この先が不透明である。
	建設業（総務担当）	・4、5月の2か月間の受注高が前年比87.5%減、7月末の資金が厳しい状況である。金融機関からの追加融資が望めない直近の決算内容だったことも要因になっている。	
	広告代理店（営業担当）	・まだまだ底打ち感がない。秋までに倒産しそうな地元企業の話が頻りに聞いている。	

		その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・経営者のマインドが後ろ向きになってきたので、今後さらに新規投資を手控える企業が増えてくるであろう。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（経営者）	・これからはお中元商品等の食料品や衣料品などの夏物、そして電子関連が多少持ち直してくると思われるが、それ以外のものについては、まだ見通しが立てられない。また、ガソリン価格も少し上がったり、まだ全般的に不透明感が見られる。
		人材派遣会社（営業担当）	・6月に契約更新の山場を迎え、契約打ち切り、リストラの終了で、企業の経営内容は改善する。
	変わらない	求人情報誌製作会社（経営者）	・地場の大手企業は特に自動車や電機関連企業が多く、景気悪化の中、リストラする企業が続いており、雇用状況についてはまだ厳しい状況が続いている。
		職業安定所（職員）	・求人数の減少が継続しており、回復までにはまだ時間を要する。
民間職業紹介機関（経営者）		・無線関連製品のデバイスメーカーで休日出勤、設計者の求人が若干目立ち始めたが、生産設備装置メーカーの落ち込みが大きい。他の業種は明るい材料が少なく、正社員の業務確保で精一杯だが、受注が少し上向きになり始めてきたといった声を聞く機会が増えている。	
	学校〔専門学校〕（副校長）	・留学生のアルバイトなども含め求人情報が少ない。また、ここ数年見られなかった大学生の求職活動が争いとなっており、就職試験内容よりも選抜基準が非常に高い。賃金水準で見ている会社と質的基準で見ている会社に分かれている。	
やや悪くなる	人材派遣会社（経営者）	・仕事がほとんど無くて困っている。	
	人材派遣会社（社員）	・取引先からの値引き要請は昨年度末に比べるとちょっと落ち着いた気がするが、スポット的な仕事は発生するたびにまだ値引きの要請が来る。客の方も予算を取ることが出来ない状況で、ずっと据え置きだった見積の金額を更に値引いて、据え置いて更に値引き交渉されている。	
悪くなる	職業安定所（職員）	・新規求人数及び有効求人数が17か月連続して前年度を下回っている。また、世界経済危機の影響による景気の低迷から製造業、卸小売業、サービス業からの求人数が減っている。	